



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成23年3月31日（第37号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL (88) 6637 FAX (88) 3231

第1回自然景観・歴史・生活環境 写真展を開催しました

エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会では、3月2日～3月7日まで総合文化センターロビーにて『第1回 自然景観・歴史・生活環境 写真展』を開催しました。

わたしたちが住むまち宇治田原町には、それぞれの地域での生活環境を取り巻く、実に様々な風習や文化があります。

そして、普段見慣れたそれら素朴な風景の中にも、人々がゆったりと暮らしを育んできた歴史があり、そこに生息する生物たちとの調和をはかりながら、長い年月をかけて、わたしたちの生活に自然景観という形で溶け込んできました。

先人達から受け継いだこれらの財産をどのようにして、未来へとバトンタッチしていくか。いまを生きるわたしたちが考えていかなければならないことではないでしょうか。

今回の写真展開催にあたりご来場いただいた多くの方々から、貴重なご意見・ご感想をいただき誠に有難うございました。今後のエコパートナーシップうじたわらの活動の参考とさせていただきます。

また、写真展につきましては今後も開催していきたいと考えております。



エコクッキング教室

～田原の里 野草クッキング～



【前回のエコクッキングの様子】

エコパートナーシップうじたわら循環型社会・地球温暖化防止部会では『生ごみを出さない生活』、『自然食材の活用』への取り組みとしてエコクッキング教室を下記の日程にて開催いたします。

今回のテーマは、“春の自然の恵み”である山菜や野草などの食材の調理方法について、参加者の皆様と調理、試食を行いながら考えていきたいと思います。

皆様のご参加お待ちしております。

【日時】平成23年4月17日（日）午前10時～午後2時

【場所】維孝館中学校 調理室

【参加定員】20名

【参加費】一人につき500円

【締め切り】平成23年4月11日（月）

【問い合わせ】エコパートナーシップうじたわら事務局

宇治田原町役場建設・環境課

TEL 0774-88-6637

次の方・団体から22年度賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原支店・田原支店、株式会社馬場義電気、株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、有限会社富山資源開発、米田造園土木株式会社、株式会社山岡製作所 ※平成23年2月現在（敬称略・順不同）

生ごみ堆肥化施設を視察しました



エコパートナーシップうじたわら循環型社会・地球温暖化防止部会では、2日15日に滋賀県甲賀市にある㈱水口テクノス様で運営されておられる生ごみ堆肥化施設を視察させていただきました。

この方法は全国的にも注目を集めており、ごみの減量化・資源循環型社会の実現をめざし行政、住民、企業が一体となって、地球温暖化の原因となるCO₂の発生を抑制することを目的に、生ごみも資源であるという発想から考案されました。施設の詳細については㈱水口テクノス様のホームページ

（<http://www.biwacity.com/m-tec/>）をご覧ください。

家庭で出来る節電方法

この度の大震災で発電所などが大きな被害を受けたことにより、関東地域などでは深刻な電力不足に陥っていることが連日報道されています。電力不足の解消の一つとして家庭でも出来る節電が呼びかけられています。そこで今回、経済産業省の節電に関する試算資料を掲載させていただきます。災害は決してひとつとごとはありません。日頃から電気を大切に、節電をこころがけましょう。

家電製品の省エネ対策による効果 ※経済産業省試算	電力削減効果
◎エアコン（6畳用）	・暖房の温度を1度下げる。 10%削減 ・フィルターの目詰まりをきれいにする。 6%削減
◎温水洗浄便座	・ふたを閉める。 11～19%削減 ・設定温度を「中」から「低」にする。 12～14%削減 ・節電機能と設定温度の下げを組み合わせる。 33～38%削減
◎冷蔵庫（400ℓ級）	・設定を「強」から「中」に変更する。 11%削減 ・いっぱい詰め込んでいた食料品を半分にする。 8%削減
◎パソコン	・使わない時にコンセントを抜く。 デスクトップ型 14% （※データ保存に注意） ノート型 24%
◎乾燥機	・フィルターの目詰まりをきれいにする。 7%削減 ・3時間の自然乾燥と組み合わせる。 70～80%削減

エコキャップの引き取り結果

前号でお知らせしておりましたエコキャップの引き取りの結果について右記のとおりとなりましたので、ご報告いたします。皆様方のご厚意ありがとうございました。

・引き取り個数	44,000個
・引き取られたキャップを焼却した場合のCO ₂ 発生量	347kg
・売却益により発展途上国に送られるポリオワクチン	55人分

★エコパートナーシップうじたわら入会のご案内★

- ◆会員の区分
 - ・個人会員＝町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
 - ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
 - ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人
- ◆会費
 - ・個人会員・団体会員については、無料です。
 - ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。
- ◆入会の方法
 - ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。
- ◆部会
 - ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
 - ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
 - ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局（宇治田原町建設・環境課内）
〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10
TEL 0774-88-6637 FAX 0774-88-3231
Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



